



碧南ロータリークラブ週報

第2560回例会 平成23年8月31日(水)

● 会長 石川 春久 ● 幹事 平岩 辰之 ● 会場監督 (SAA) 新美 惣英

2011-2012年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 鈴木健三・菅原 優・永坂誠司・鈴木宏枝



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

● 齊 唱

ロータリーソング「ロータリー讃歌」

● 本日のお客様

第2760地区会員増強リーダー 伊藤秀雄様

● 本日のメニュー

季節のお弁当 とんがり帽子



石川春久会長

会 長 挨拶

先日、28日(日)に碧南市総合防災訓練が行われました。

3・11の大震災の影響もあり、今年は市民の関心も高いと思い、参加しましたが、碧南市民の関心は非常に低かったです。

今、身近な事で周りの人たちをお願いしていることは、「風呂のお湯は落とさないでくれ」です。風呂の残り湯は色々な使い道があるのでぜひ皆さんも実践してください。

今日の講師は「博学で有名な伊藤さん」に来ていただいたので私の挨拶はこれぐらいにしておきます。

幹 事 報 告

- ・他クラブの例会変更等は幹事報告書の通りです。
- ・次週例会はガバナー補佐訪問ですが、服装はクールビズで結構です。
- ・例会後、クラブ協議会を開催いたしますので、各委員長様には委員会の事業計画について発表をお願いします。
- ・又、委員長がご都合の悪い場合、幹事にご連絡をください。



平岩辰之幹事

委 員 会 報 告

〈出席奨励委員会〉

総会員数71名(内出席免除者14名の内出席者8名)出席者63名	
出席対象者 63/65名	出席率 96.92%
欠席者8名(病欠者0名)	前々回修正出席率 98.46%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

杉浦 求君 当社2番目の海外工場を、タイランド チョンブリ県に決めて来年6月の操業を目指して準備しています。

- 石川 春久君 } 地区増強リーダー、伊藤秀雄さんを歓迎致します。
平岩 辰之君 }
石橋 嘉彦君 本日の卓話の講師、地区会員増強リーダー伊藤秀雄様を紹介させていただきます。
新美 宗和君 8月28日(日)の第28回「歌と舞の祭典」には、たくさんのお客がみえ、盛況のうちに終了することができました。ありがとうございました。

クラブフォーラム

「誇りある増強」

地区会員増強リーダー 伊藤秀雄氏(名古屋東南RC)

数年前にAEDの普及を訴えて当クラブに参りました。おかげさまで実績もでており、貴重な命も救えました。

本日は会員増強の願いにやって参りました。

リーマンショック以来、会社経営で苦勞されている会員の皆様がおみえです。私の会社も当時は大変でしたが、本年4月より少しずつ持ち直しております。私は三重県の亀山に生まれ、32歳で会社を立ち上げ、45歳の時に中村LCに入会しました。その後RCが存在することを知り、50歳の時に憧れていたRCに入会しました。



伊藤秀雄氏

RCの入会に際して、どこのクラブに入るかを考えましたが、遊ぶことが大好きな会員の多い東南RCに決定しました。

東南RCは私が入会した時は100名いましたが、会長エレクトを受けた時は67名になっていました。理由はクラブ全体が疲弊してしまっていたからです。

しかし今は入会式に1人10分かける、宣誓書を書かせる、22ある同好会の中の2つは入るなどで雰囲気明るくしております。私の知人も入会を大変喜んでくれました。

当時のRCと現在のRCの違いは、当時は確実にロータリアンの誇りがありました。今は誰にでも入会の声をかけるのでRCのステータスが地に落ちてしまい、いくら入会させても辞めてしまう。碧南RCは現在の会員数が適当だと思う。6万人の人口で60人のクラブが一番良いと思う。

先日の野田首相は上手い例えをしました。「どじょうの私が金魚になろうとしてもなれない」という例えです。今後、じたばたしようが、もぐってしまおうがどんな場面にも使えるからです。

私はエレクトを受ける際に条件をつけました。それは今後3年間でこの例会場に会員の誰もが必ず1人知り合いを連れてくることでした。そして私が会長の時に1年で28人を入会させ日本一と言われました。私はこのおかげで日本中のクラブからぜひ来て話をしてくれと言われるようになりました。

3・11の大震災の時にはとにかくRCからの寄付が即座に出てこなかった。これはRCの組織・PRに問題がある。そこでRCのPR活動が何かないか考えました。

震災の教訓を生かして電柱に「海拔〇メートル」とRCのロゴを入れてつけたらどうだろうか。その場所が海拔〇メートルと分かれば避難する目安になる。市と連携して人々が通る所につけたらどうか。私は海の近いRCに行くとこれを提唱している。

碧南RCは品格があるのでそんなに会員増強に力を入れなくても良いと思うが現在の会員が亡くならないように常に心配をしてあげることが必要だ。

とにかく、役員だけでなく全員で会員増強を助けてあげて欲しい。そして碧南RCも対象が碧南市だけとは言わずにテリトリーの変更をしてまでも、本当は80名位にはして欲しい。

次回例会案内平成23年9月14日(水)
クラブフォーラム「青少年活動の助成金贈呈」

碧南市スポーツ少年団
碧南市スカウト育成連絡協議会